

【児童へのお話】

令和7年度の1学期は今日で終わります。4月の入学式と始業式から、運動会と1回の土曜授業日まで合わせて、皆さんは72日間学校に来たことになります。明日から37日間の夏休みです。

校長先生は、4月7日の始業式で、落五小の「進んで考える子 明るく思いやる子 強くたくましい子」の目標から、皆さんが頑張ることについて、「一日ひとつ」というお話をしました。さあ、学校での生活を思い出してください。

一日ひとつ、学校でのお勉強を頑張って、「進んで考える子」になれましたか？ 一日ひとつ人のためになることをして、「明るく思いやる子」になれましたか？ 一日ひとつ自分が元気になることをして、「強くたくましい子」になれましたか？

一日ひとつ、皆さんが頑張れたことは、いくつありましたか？自分が決めたがんばることを、一日ひとつずつ、ずっとやり続けられた人は、4月から72個もの力を蓄えたことになります。今日は、1学期に自分が頑張れたこと、そして、あまりできなかったからこれから頑張っていきたいことを、よく振り返ってください。特に、人に優しくすることができたかどうか、また、誰が見てもステキでカッコいい自分でいられたかどうか、自分を省みてください。

皆さんが今日まで頑張ってきたこと、楽しみながら取り組んできたことは、ひとつも無駄にはなりません。自分の成長のために努力を続ける落五の子を、校長先生は誇りに思っています。皆さん、楽しい夏休みを過ごしてください。そして、2学期からも人に優しく、毎日頑張る皆さんと学校で過ごせるのを楽しみにしています。それでは、8月25日の月曜日、元気で会いましょう。

【本講話について】

4月の始業式・入学式から、あっという間の4か月が過ぎました。落五の子どもたち全員が元気に過ごし、成長できたことが何よりも素晴らしいことです。また、6年生の全国学力・学習状況調査からは、学校生活に非常に満足していることが分かる結果が出ていて、教職員一同嬉しい限りです。

まだ引き出しの少ない子どもにとって、新しいことを体験させることは大きな意味があり、心身の成長へとつながるものです。夏休み期間だからこそできる貴重な体験を、ご家庭でぜひさせてあげてください。地域の行事への参加も、とても心に残るものです。それでは皆様、よい夏休みをお過ごしください。